

「第 20 回 XAFS 討論会」開催概要

1. 会議の名称

「第 20 回 XAFS 討論会」

2. 開催団体

主催：日本 XAFS 研究会

共催：公益財団法人高輝度光科学研究センター(JASRI)

後援：姫路市(予定)、公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー(予定)

協賛：日本放射光学会、日本分析化学会、日本分析化学会・X線分析研究懇談会、
電気化学会、日本化学会、日本表面科学会、日本物理学会、応用物理学会、
日本金属学会、日本結晶学会、日本結晶成長学会、触媒学会、石油学会
(いずれも予定)

3. 会期と会場

会期：平成 29 年 8 月 4 日～6 日

会場：姫路：じばさんビル

4. 会議の目的

XAFS(X線吸収端微細構造)は、放射光利用分析の中でも、研究者数および研究対象の分野が最も大きな測定手法の一つである。XAFS 討論会は、XAFS に関する広範な研究(応用研究、測定技術、解析手法、理論計算)についての発表・討論が行われるものであり、XAFS というキーワードを掲げた会議としては、日本で唯一の会議である。参加者は、XAFS 法の最新の技術情報を収集できただけでなく、普段あまり接する機会がない専門以外の分野の報告に触れることができ、これまで知らなかった研究手法に関する情報を得ることができる。そのため、本会議には、産学を問わず非常に幅広い研究分野から、XAFS が研究の重要な手法である研究者の多くが参加している。これまで、年 1 回の割合で開催されており、今回で 20 回目の開催となる。

本会議では、研究発表の他に、国内の主要な放射光施設(SPring-8、KEK/PF など)の XAFS 関係ビームラインの現状と将来計画についての報告および、ユーザーミーティングも併せて行われ、放射光施設側とユーザーの意見・情報交換の場にもなっている。特にユーザーからの施設への要望を集約する上で、本会議は最も重要な機会の一つとなっている。今回の会議も、XAFS の基礎・応用研究の発展および、ビームラインなど施設の高性能化や整備計画の策定に大いに貢献するものと考えられる。

5. 主要議題

- (1) XAFS を用いた最近の研究成果
- (2) XAFS 測定技術の進展
- (3) XAFS の理論的研究
- (4) XAFS 関係実験施設の現状と将来計画
- (5) 日本 XAFS 研究会総会

6. 会議計画の概要

- (1) 会議の構成: 一般講演(口頭、ポスター)および招待講演
- (2) 発表件数: 口頭発表:40件、ポスター発表:50件程度
- (3) 使用言語: 日本語
- (4) 参加予定者: 150名程度
- (5) 論文集: 予稿集あり
- (6) 会議予算: 110万円程度。

7. 運営組織

(1) 実行委員

為則 雄祐(JASRI:実行委員長)、宇留賀 朋哉(JASRI)、鈴木 基寛(JASRI)、
河村 直己(JASRI)、水牧 仁一朗(JASRI)、新田 清文(JASRI)、加藤 和男(JASRI)、
本間 徹男(JASRI)、渡辺 剛(JASRI)、大淵博宣(JASRI)、鶴田 一樹(JASRI)

(2) プログラム委員

鈴木 基寛(JASRI・プログラム委員長)、朝倉 清高(北海道大)、阿部 仁(KEK)、
稲田 康宏(立命館大)、宇留賀 朋哉(JASRI)、為則 雄祐(JASRI)、小林 英一(SAGA-LS)、
山本 孝(徳島大)、谷田 肇(日産アーク)、横山 利彦(分子研)、田淵 雅夫(名古屋大)、
篠田 弘造(東北大)、石松 直樹(広島大)、村松 康司(兵庫県立大)、溝口 照康(東京大)

8. 連絡先

〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都1丁目1番1号

公益財団法人高輝度光科学研究センター・利用研究促進部門気付

第20回 XAFS 討論会実行委員会事務局

為則 雄祐

Tel: 0791-58-0833 (内線 3927)

Fax: 0791-58-0830

E-mail: tamenori@spring8.or.jp

以 上